

交通安全指導計画

指導目標

交通事情の現状を理解させ、交通安全指導を通じて自主性や創造性を養う。
交通に関する知識をもたせるとともに、交通道徳を重んじる精神を養い、登下校の交通の円滑と安全をはかる。交通環境の中に、常に潜在する交通の危険について理解させ、積極的に交通事故を防止する態度・能力を養う。

< 努力点 >

1. 学級活動を通じて、交通道徳の実態をしらべ、交通知識の徹底をはかる。
2. 交通規則を学習させ、自転車通学生の指導と自転車の整備につとめる。
3. 心身の状況など生徒の個人差について配慮し、とくにけがをしやすい生徒については充分留意して指導する。

< 実施計画 >

- | | | |
|-------|--------------|----------------------------------|
| 1 学期 | 通学路について | 自転車の正しい乗り方、交通事故の恐さについての集団指導(1年生) |
| | 自転車の整備点検 | 交通事故と事故防止について(夏休みの事故防止について) 修学 |
| | 旅行の事故防止について | |
| 2・3学期 | 交通安全の諸施策について | 自転車の整備点検 交通道徳、法規の理解 |